

平成19年度第6回診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会

日時：平成19年10月22日（金） 15:00～17:00

場所：三田共用会議所 講堂

議 事 次 第

1. DPC対象病院のあり方について
2. その他

平成19年度DPC評価分科会に付託された事項について

第1 適切な算定ルールの構築について

DPCが導入された医療機関においては、再入院率が上昇する傾向が見られることから、これにより医療の質が低下していないか、またDPCが適正に運用されているかどうかについて、今後とも継続的に注視するとともに、適切な算定のあり方等についても検討する必要がある。

第2 対象病院のあり方について

DPCにおいては、準備病院を含め、約1,400病院、45万床に達しており、将来のDPCの在り方も踏まえて、DPCの適用が相応しい範囲について検討するとともに、平成20年度改定時におけるDPC対象病院の具体的な要件を検討する必要がある。

第3 調整係数の廃止及び新たな機能評価係数の設定

- 1 平成18年度診療報酬改定における答申及び附帯意見を踏まえ、平成20年度以降の医療機能係数の在り方について、各医療機関を適切に評価するために、調整係数の廃止や新たな機能評価係数の設定等について検討する必要がある。
- 2 現在、DPC対象病院や準備病院においては、特定機能病院からいわゆる専門病院まで幅広く含まれており、それらの違いについて適切に評価する仕組みを検討する必要がある。

DPC対象病院に関する考え方の経緯について

1 平成15年度改定時

【平成15年2月26日 中医協総会資料(抜粋)】

- 平成15年度におけるDPC対象医療機関
大学病院、国立がんセンター、国立循環器病センター（合計82医療機関）

2 平成16年度改定時

【平成16年2月13日 中医協総会資料(別紙)(一部改変)】

- DPC試行的適用の対象医療機関の考え方
 - (1) 調査協力医療機関（92医療機関）のうち一定の基準を満たすもの。
一定の基準：DPCに対して協力する意思のある医療機関
データ/病床比が概ね3.5以上
データの質が確保されていること
 - (2) データの質について
データの質に求められるもの
 - ① 臨床病名とICD10の傷病名との照合、コーディングの正確さ
 - ② 包括評価の見直しに必要な診療行為詳細情報(E,Fファイル)の提出など
 - (3) データ/病床比の考え方
ある一定期間に退院した患者から得られる1病床当たりのデータ数
(例)
400床の病院において、7月から10月の4ヶ月間に収集されたデータのうち分析可能なデータ数は1830件であった場合、データ/病床比は、次のとおりとなる。
データ/病床比： $1830 \div 400 \div 4.6$

- 平成16年度におけるDPC対象医療機関（合計144医療機関）

3 平成18年度改定時

【平成18年1月11日 中医協基本小委資料(抜粋)】

○ DPC対象病院となる希望のある病院であって、下記の基準を満たす病院とする。

- ・ 看護配置基準 10 : 1以上であること
 - * 現在、10 : 1を満たしていない病院については、平成20年度までに満たすべく計画を策定すること
- ・ 診療録管理体制加算を算定している、又は、同等の診療録管理体制を有すること
- ・ 標準レセ電算マスターに対応したデータの提出を含め「7月から12月までの退院患者に係る調査」に適切に参加できること

○ 上記に加え、下記の基準を満たすことが望ましい。

- ・ 特定集中治療室管理料を算定していること
- ・ 救命救急入院料を算定していること
- ・ 病理診断料を算定していること
- ・ 麻酔管理料を算定していること
- ・ 画像診断管理加算を算定していること

○ 平成18年度におけるDPC対象医療機関 (合計360医療機関)

急性期医療に係る診断群分類別包括評価の試行適用の範囲について（案）

急性期医療に係る診断群分類別包括支払い方式については、再入院率や退院先転帰、患者満足度等様々な角度からの導入影響に関する評価が重要である。

したがって、大学病院に加え調査協力医療機関（データ収集を行っている医療機関）について本支払方式を試行的に適用して、データ収集の拡大を図り、その評価を検証する。

【案】

1. 対象医療機関

調査協力医療機関（92医療機関）のうち一定の基準を満たすもの。

一定の基準：DPCに対して協力する意思のある医療機関

データ/病床比が概ね3.5以上

データの質が確保されていること

2. 比較評価事項

再入院率等「DPC導入の影響評価に関する調査」（中間報告）にある評価項目について調査・評価を行う。

3. 比較データの取り扱い

比較データを1年ごとに中医協基本問題小委員会に報告する。

4. 試行期間

平成16年4月から平成18年3月まで

5. その他

各医療機関におけるDPC比較調査研究担当責任者の配置およびDPC調査専門組織分科会の体制強化等について、引き続き検討する。

(参考)

1. データ/病床比について

○計算方法の例：

400床の病院から、7月から10月の4ヶ月間に収集されたデータのうち分析可能なデータ数は1830件であった場合、データ/病床比は、次のとおりとなる。

$$\text{データ/病床比} : 1830 \div 400 \approx 4.6$$

2. データの質について

○データの質に求められるもの

- ①臨床病名とICD10の傷病名との照合、コーディングの正確さ
- ②包括評価の見直しに必要な診療行為詳細情報 (E,Fファイル) の提出 など

○エラーデータの主なもの

- ・臨床病名の誤ったICD10へのコーディング
- ・手術の術式コードの入力誤り
- ・診療報酬点数の円、点区分誤り
- ・E,Fファイルへの不適切なレセ電算コードの入力 など

Eファイル

E-5	E-6	E-7	E-8	E-9	E-10	E-11	E-12	E-13	E-14
データ区分	順序番号	病院点数マスタコード	レセプト電算コード	解釈番号(基本)	診療行為名称	行為点数	行為薬剤料	行為材料料	円・点区分
60	0001	500001	150000310	0000	尿中一般物質定性半定量検査	00000028	00000000	00000000	0

Fファイル

F-5	F-6	F-7	F-8	F-9	F-10	F-11	F-12	F-13	F-14	F-15	F-16
データ区分	順序番号	行為明細番号	病院点数マスタコード	レセプト電算コード	解釈番号(基本)	診療行為名称	使用量	単位	行為点数	行為薬剤料	行為材料料
60	0001	01		160000310	0000	尿中一般物質定性半定量検査	0000000.000	0	00000028	00000000	00000000

DPC 対象病院の在り方に係る検討の論点

1 急性期入院医療の概念としてどのように考えたら良いか。

- ・ 例えば、急性期とは患者の病態が不安定な状態から、治療によりある程度安定した状態（治癒・軽快・緩解を含む）に至るまでを指すこととしてはどうか。（D-3-2 参照）

2 DPC の対象として相応しい範囲をどのように考えたら良いか。

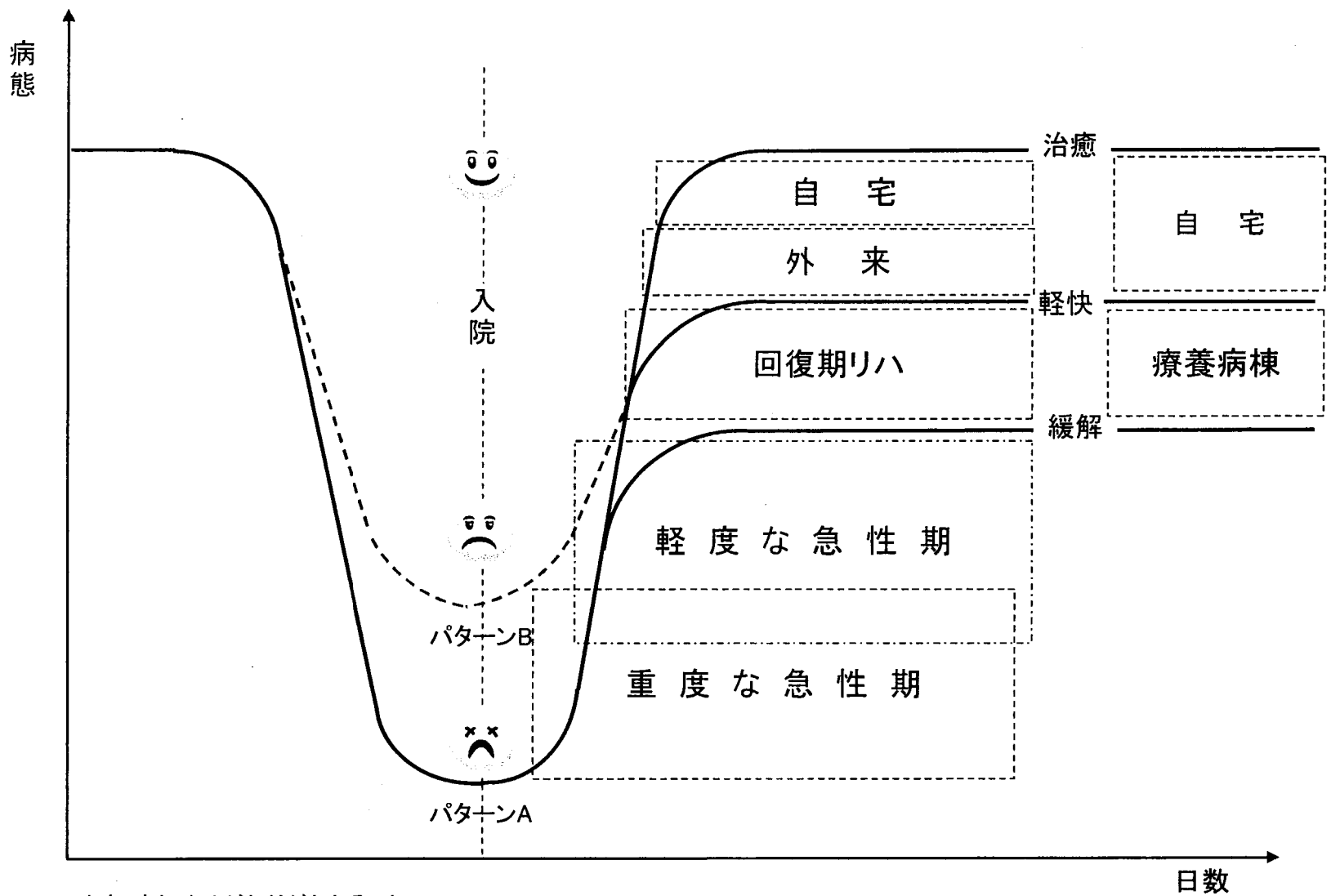
患者の病態に応じた医療の内容から、主に以下の療養の経過が考えられるのではないか。（D-3-2 参照）

- ・ パターン A
患者の病態が非常に重く、重度な急性期としての治療が必要な場合
- ・ パターン B
患者の病態が重度ではなく、軽度な急性期の治療で良い場合

3 2の検討を踏まえた DPC の基準及び評価の在り方についてどのように考えたら良いか。（D-3-3 参照）

4 その他、検討すべき事項について。

患者の病態に応じた医療の内容



治癒: 病気やけがなどがなおること。
軽快: 症状が軽くなること。
緩和: 病気の症状が、一時的あるいは継続的に軽減した状態。または見かけ上消滅した状態。

DPCの基準及び評価の在り方に関する考え方について

例1 データ/病床比について

(1) データ/病床比の考え方

ア 対象期間において退院した患者の全データ数/病床のこと。

イ 全データ数を病床利用率や在院日数等を用いて算出する場合には、

$$\text{全データ数} = \{ \text{対象期間 (A)} \times \text{病床数 (B)} \times \text{病床利用率 (C)} \} / \text{在院日数 (D)}$$

となる。

ウ 従って、

$$\begin{aligned} \text{データ/病床比} &= \text{全データ数} / \text{病床数 (B)} \\ &= \{ \text{対象期間 (A)} \times \text{病床利用率 (C)} \} / \text{在院日数 (D)} \end{aligned}$$

(2) 具体例

- ・ 対象期間 = 7月～10月 (123日)
- ・ 一般病床の病床利用率 = 79.4% (平成17年医療施設調査)
- ・ 平均在院日数 = 28日 (10:1入院基本料における特定機能病院の基準在院日数) とした場合

$$\begin{aligned} \text{データ/病床比} &= (\text{対象期間 } 123 \text{ 日} \times \text{病床利用率 } 79.4\%) / \text{平均在院日数 } 28 \text{ 日} \\ &= 3.49 \end{aligned}$$

例2 望ましい要件について

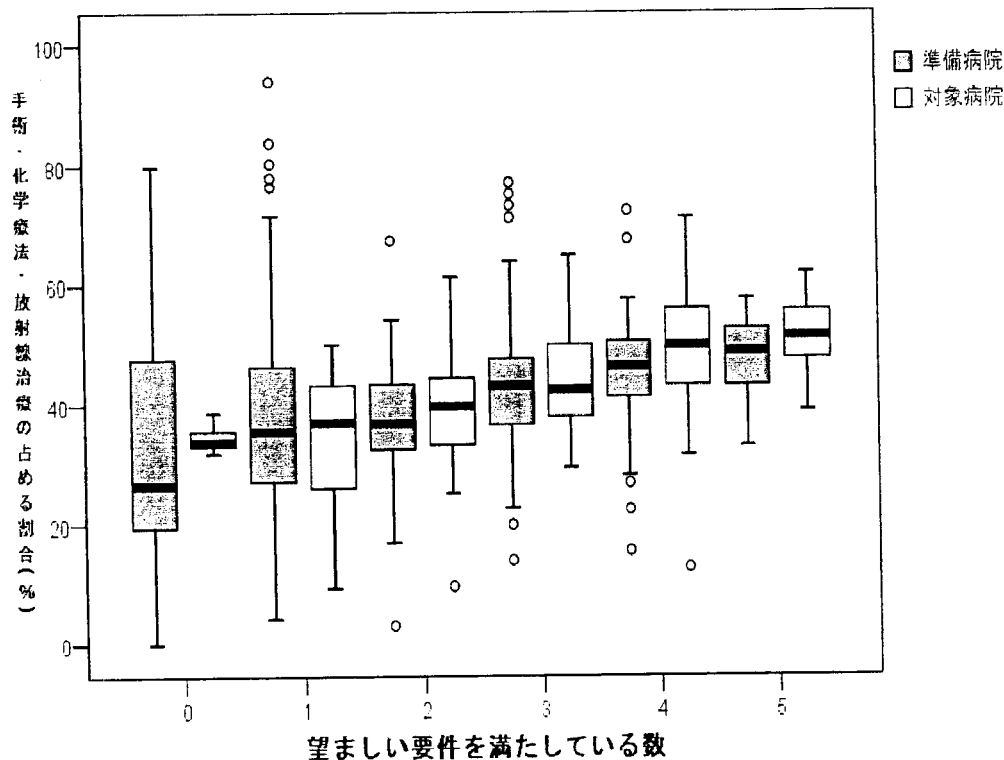
- (1) 各望ましい要件を満たしている状況について (D-5-1参照)
- (2) 望ましい要件を満たしている項目数の状況について (D-5-1参照)

例3 その他

手術、化学療法、放射線療法、全身麻酔、救急搬送 等

望ましい要件別の手術・化学療法・放射線治療の割合について

平成18年7～12月の6か月データから手術・化学療法・放射線治療の症例を集計した。
(1症例について複数回実施した場合も1件とした。)



(1) DPC対象病院

		望ましい要件数						合計
		0	1	2	3	4	5	
病院数		5	18	24	71	174	68	360
手術割合(%)	平均値	30.8	32.2	34.6	37.7	41.7	43.1	40.1
	標準偏差	6.3	11.0	9.8	8.2	6.6	4.9	7.8
化学療法割合(%)	平均値	3.6	2.2	3.2	5.2	6.3	7.1	5.8
	標準偏差	4.2	2.0	2.5	7.8	4.0	2.9	4.9
放射線治療割合(%)	平均値	0.0	0.1	0.3	0.8	0.9	1.0	0.8
	標準偏差	0.0	0.2	0.8	2.6	0.9	0.6	1.4
合計(%)	平均値	34.5	34.4	38.1	43.7	48.9	51.2	46.7
	標準偏差	2.6	11.7	10.0	7.9	8.4	5.5	9.3

(2) 平成18年DPC準備病院

		望ましい要件数						合計
		0	1	2	3	4	5	
病院数		25	62	74	111	82	17	371
手術割合(%)	平均値	31.0	35.1	32.9	37.2	38.1	40.3	35.9
	標準偏差	19.7	16.6	8.6	8.5	7.3	5.9	11.2
化学療法割合(%)	平均値	1.9	3.5	4.2	5.4	6.2	6.4	4.8
	標準偏差	2.7	7.3	3.6	5.9	5.2	2.4	5.5
放射線治療割合(%)	平均値	0.0	0.7	0.2	0.4	0.5	0.8	0.5
	標準偏差	0.0	3.6	1.1	1.3	0.7	0.7	1.8
合計(%)	平均値	32.9	39.3	37.4	43.0	44.8	47.5	41.2
	標準偏差	20.3	18.4	9.5	10.4	9.0	6.0	12.9

病床規模別望ましい要件数

(1) DPC対象病院

病床規模 (DPC算定病床数)	望ましい要件数												病院数の合計		病床規模別 平均の要件数
	0		1		2		3		4		5				
100床未満	0	0.0%	3	16.7%	2	8.3%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	6	1.7%	1.8
100床以上200床未満	5	100.0%	8	44.4%	10	41.7%	7	9.9%	2	1.1%	0	0.0%	32	8.9%	1.8
200床以上300床未満	0	0.0%	5	27.8%	5	20.8%	20	28.2%	11	6.3%	0	0.0%	41	11.4%	2.9
300床以上400床未満	0	0.0%	2	11.1%	7	29.2%	28	39.4%	35	20.1%	3	4.4%	75	20.8%	3.4
400床以上500床未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	15.5%	26	14.9%	6	8.8%	43	11.9%	3.9
500床以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	7.0%	99	56.9%	59	86.8%	163	45.3%	4.3
合計	5	100.0%	18	100.0%	24	100.0%	71	100.0%	174	100.0%	68	100.0%	360	100.0%	3.7

(2) 平成18年・19年DPC準備病院

病床規模 (DPC算定病床数)	望ましい要件数												病院数の合計		病床規模別 平均の要件数
	0		1		2		3		4		5				
100床未満	88	56.8%	76	34.9%	21	8.7%	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	187	17.4%	0.7
100床以上200床未満	61	39.4%	100	45.9%	80	33.2%	31	12.5%	7	4.1%	0	0.0%	279	26.0%	1.4
200床以上300床未満	6	3.9%	34	15.6%	81	33.6%	78	31.5%	24	14.0%	0	0.0%	223	20.8%	2.4
300床以上400床未満	0	0.0%	8	3.7%	43	17.8%	82	33.1%	34	19.8%	2	5.1%	169	15.8%	2.9
400床以上500床未満	0	0.0%	0	0.0%	10	4.1%	38	15.3%	44	25.6%	8	20.5%	100	9.3%	3.5
500床以上	0	0.0%	0	0.0%	6	2.5%	17	6.9%	63	36.6%	29	74.4%	115	10.7%	4.0
合計	155	100.0%	218	100.0%	241	100.0%	248	100.0%	172	100.0%	39	100.0%	1,073	100.0%	2.2

診調組 D-5-1
19.10.22

診調組 D-4-1
19.10.12

中医協 診-2-2
19.8.29

DPC「望ましい要件」の算定について

算定している病院数						
病院類型	病院数	特定集中 治療室管 理料有り	救命救急 入院料算 定有り	病理診断 料有り	麻酔管理 料有り	画像診断 管理加算 有り
平成15年度DPC対象病院	82	80	35	82	81	82
平成16年度DPC対象病院	62	33	8	50	53	50
平成18年度DPC対象病院	216	123	51	194	201	192
平成18年度DPC準備病院	371	114	42	243	309	248
平成19年度DPC準備病院	*702	134	43	342	494	358
合計	1433	484	179	911	1138	930

比率						
病院類型	病院数	特定集中 治療室管 理料有り	救命救急 入院料算 定有り	病理診断 料有り	麻酔管理 料有り	画像診断 管理加算 有り
平成15年度DPC対象病院	82	97.60%	42.70%	100.00%	98.80%	100.00%
平成16年度DPC対象病院	62	53.20%	12.90%	80.60%	85.50%	80.60%
平成18年度DPC対象病院	216	56.90%	23.60%	89.80%	93.10%	88.90%
平成18年度DPC準備病院	371	30.70%	11.30%	65.50%	83.30%	66.80%
平成19年度DPC準備病院	*702	19.10%	6.10%	48.70%	70.40%	51.00%
合計	1433	33.80%	12.50%	63.60%	79.40%	64.90%

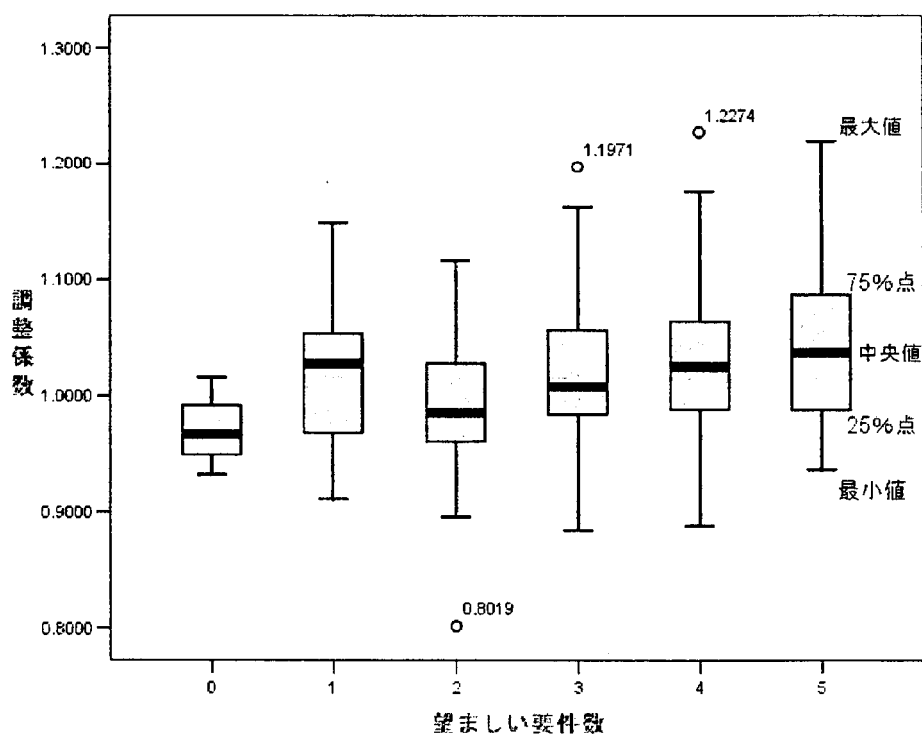
病院類型	望ましい要件算定項目数						
	0	1	2	3	4	5	合計
平成15年度DPC対象病院	0	0	0	2	46	34	82
平成16年度DPC対象病院	3	6	5	20	22	6	62
平成18年度DPC対象病院	2	12	19	49	106	28	216
平成18年度DPC準備病院	25	62	74	111	82	17	371
平成19年度DPC準備病院	130	156	167	137	90	22	*702
合計	160	236	265	319	346	107	1433

病院類型	望ましい要件算定項目比率						
	0	1	2	3	4	5	合計
平成15年度DPC対象病院	0.00%	0.00%	0.00%	2.40%	56.10%	41.50%	100.00%
平成16年度DPC対象病院	4.80%	9.70%	8.10%	32.30%	35.50%	9.70%	100.00%
平成18年度DPC対象病院	0.90%	5.60%	8.80%	22.70%	49.10%	13.00%	100.00%
平成18年度DPC準備病院	6.70%	16.70%	19.90%	29.90%	22.10%	4.60%	100.00%
平成19年度DPC準備病院	18.50%	22.20%	23.80%	19.50%	12.80%	3.10%	100.00%
合計	11.20%	16.50%	18.50%	22.30%	24.10%	7.50%	100.00%

平成19年度DPC調査データ（6月分）から集計

* 平成19年度DPC準備病院数については今後、変更があり得る

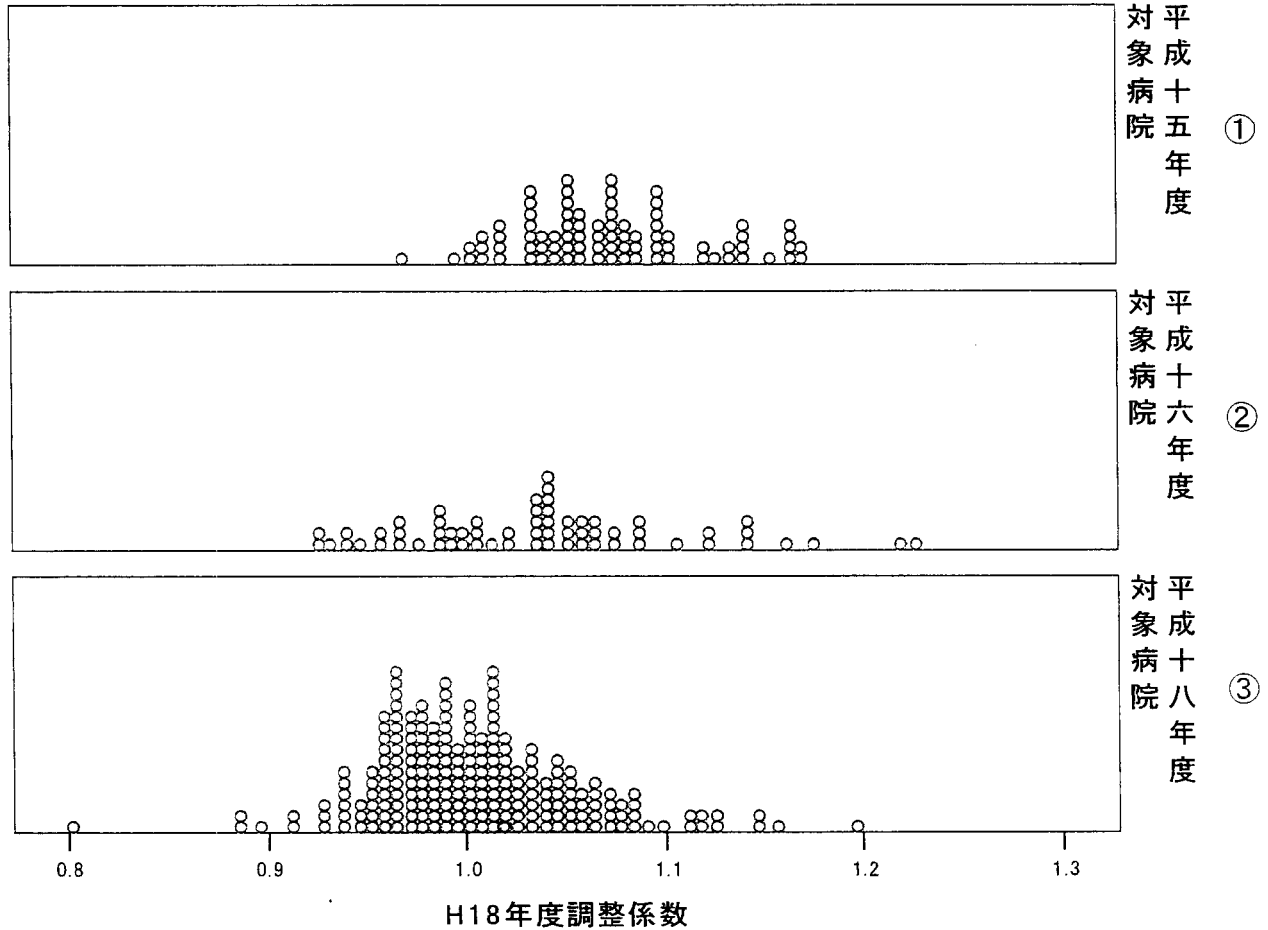
「望ましい要件」を満たしている数と調整係数の関係について



望ましい要件の数	病院数	調整係数				
		最小値	最大値	中央値	平均値	標準偏差
0	4	0.932	1.016	0.967	0.971	0.035
1	16	0.911	1.149	1.028	1.021	0.067
2	28	0.802	1.117	0.986	0.987	0.061
3	77	0.883	1.197	1.008	1.023	0.060
4	166	0.888	1.227	1.025	1.029	0.055
5	69	0.937	1.220	1.038	1.046	0.066

* 平成18年度DPC調査データから集計

病院類型別と調整係数の関係について



病院類型	病院数	調整係数			
		最小値	最大値	平均値	標準偏差
平成15年度DPC対象病院	82	0.9695	1.1701	1.074155	0.0457593
平成16年度DPC対象病院	62	0.9252	1.2274	1.038668	0.0684094
平成18年度DPC対象病院	216	0.8019	1.1971	1.005119	0.0516228

* 現在の調整係数により集計

診調組 D-5-2
19.10.22

診調組 D-4-2
19.10.12

中医協 診-2-3
19.8.29

DPC対象病院・準備病院における病床規模

DPC病院数(準備病院を含む)

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0	0	0	0	0	82	82
平成16年度DPC対象病院	2	13	9	17	7	14	62
平成18年度DPC対象病院	4	19	32	58	36	67	216
DPC対象病院小計	6	32	41	75	43	163	360
平成18年度準備病院	39	85	80	64	44	59	371
平成19年度準備病院	148	194	143	105	56	56	702*
準備病院小計	187	279	223	169	100	115	1,073
計	193	311	264	244	143	278	1,433
(参考)病院全体 (平17年医療施設調査)	3,558	2,716	1,149	764	354	485	9,026

全国病床規模別病院数とDPC病院数の割合

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	16.91%	0.91%
平成16年度DPC対象病院	0.06%	0.48%	0.78%	2.23%	1.98%	2.89%	0.69%
平成18年度DPC対象病院	0.11%	0.70%	2.79%	7.59%	10.17%	13.81%	2.39%
DPC対象病院小計	0.17%	1.18%	3.57%	9.82%	12.15%	33.61%	3.99%
平成18年度準備病院	1.10%	3.13%	6.96%	8.38%	12.43%	12.16%	4.11%
平成19年度準備病院	4.16%	7.14%	12.45%	13.74%	15.82%	11.55%	7.78%
準備病院小計	5.26%	10.27%	19.41%	22.12%	28.25%	23.71%	11.89%
計	5.42%	11.45%	22.98%	31.94%	40.40%	57.32%	15.88%

DPC算定病床数(準備病院を含む)

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0	0	0	0	0	67,003	67,003
平成16年度DPC対象病院	100	2,040	2,193	5,524	3,000	10,034	22,891
平成18年度DPC対象病院	252	2,911	8,087	20,001	15,955	39,831	87,037
DPC対象病院小計	352	4,951	10,280	25,525	18,955	116,868	176,931
平成18年度準備病院	2,679	13,038	19,645	21,981	19,365	36,899	113,607
平成19年度準備病院	8,863	28,021	35,448	35,765	24,639	34,417	167,153
準備病院小計	11,542	41,059	55,093	57,746	44,004	71,316	280,760
計	11,894	46,010	65,373	83,271	62,959	188,184	457,691
(参考)病院全体 (平17年医療施設調査)	121,734	181,679	114,083	143,208	95,494	248,001	904,199

全国病床規模別一般病床数とDPC算定病床数割合

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	27.02%	7.41%
平成16年度DPC対象病院	0.08%	1.12%	1.92%	3.86%	3.14%	4.05%	2.53%
平成18年度DPC対象病院	0.21%	1.60%	7.09%	13.97%	16.71%	16.06%	9.63%
DPC対象病院小計	0.29%	2.73%	9.01%	17.82%	19.85%	47.12%	19.57%
平成18年度準備病院	2.20%	7.18%	17.22%	15.35%	20.28%	14.88%	12.56%
平成19年度準備病院	7.28%	15.42%	31.07%	24.97%	25.80%	13.88%	18.49%
準備病院小計	9.48%	22.60%	48.29%	40.32%	46.08%	28.76%	31.05%
計	9.77%	25.32%	57.30%	58.15%	65.93%	75.88%	50.62%

※DPC算定病床数(準備病院含む)は平成19年6月分DPC調査データより集計
※全国一般病床数 904,199床(平成17年10月1日「厚生労働省医療施設調査」)

*平成19年度準備病院数については今後、変更があり得る。

DPC病院における10対1以上の入院基本料算定状況

一般病棟入院基本料 特定機能病院入院基本料 専門病院入院基本料	①全体の病院数	②DPC対象病院 の病院数	③DPC準備病院 の病院数	②+③=④	④の①に占める割合
7対1入院基本料	818	176	333	509	62.2%
10対1入院基本料	2,033	182	662	844	41.5%
計	2,851	358	995	1,353	47.5%

注)

① 平成19年5月1日現在の各社会保険事務局への届出状況<速報値>

②・③ 平成19年度DPC調査における5月1日時点の状況